

FTDI 社

Windows Vista インストールガイド

平成 25 年 10 月
ジーエルソリューションズ株式会社

1 概要

本ドキュメントでは、FTDI 社のドライバを Windows Vista にインストールする手順について説明しています。以前はダイレクトドライバ (D2XX) と仮想 COM ドライバ (VCP) の 2 種類のドライバがあり、同時に使用することはできませんでしたが、最新バージョンでは、CDM (combined driver model) ドライバとして統合されており、ドライバを入れ替えることなく両方を使用することができます。但し、アプリケーションの実行の際はダイレクトドライバと仮想 COM ドライバを同時に使用することはできず、どちらか一方のみが使用できます。以下に簡単にこれらについて説明します。

D2XX ドライバは、DLL(Dynamic Link Library)を介してデバイスにダイレクトにアクセスします。(ここで、デバイスとは FTDI 社 USB-Serial 変換チップ FT232BM を応用した回路モジュールを表します。) アプリケーションは本 DLL が提供する API(Application Program Interface)関数を使ってデバイスをコントロールします。

仮想 COM ドライバは、PC 標準の Serial COM Port のエミュレーションドライバです。PC に付いている他の Serial COM Port と同じ方法でデバイスとコミュニケーションします。

本ドキュメント内で表示されているデバイス名は NR01-U のものですが、接続する USB リーダによって名前は変わります。

2 ドライバのインストール

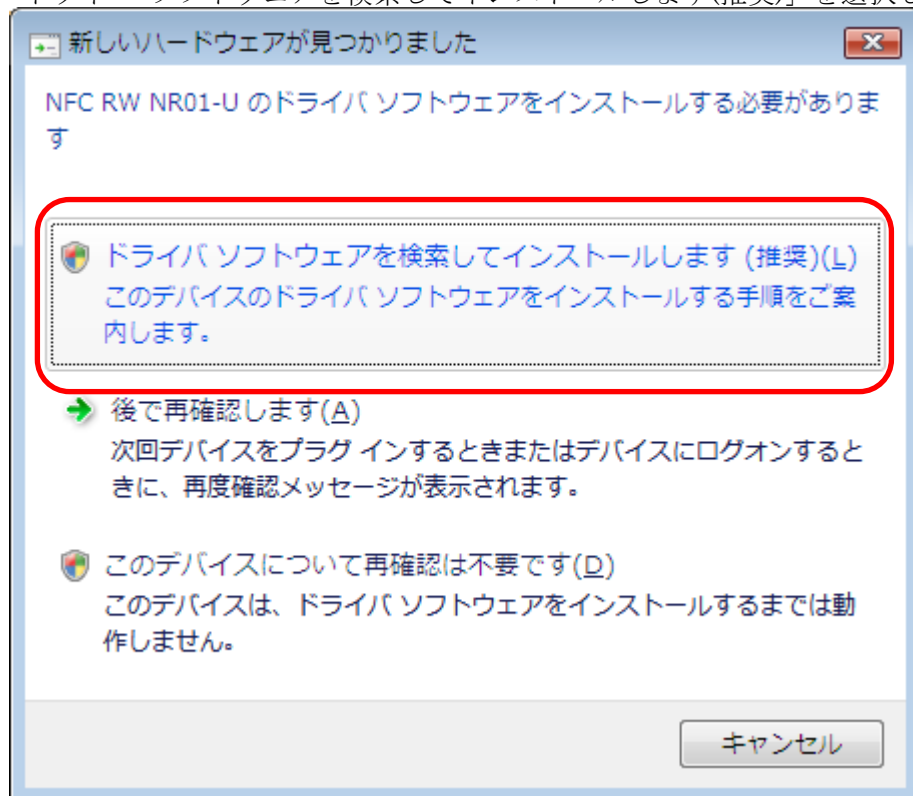
まずは、デバイスを PC に接続します。

インターネット接続が利用可能な場合、Windows Vista はバックグラウンドで Windows Update に接続し、検出されたすべてのデバイスに最適なドライバを手動で選択したものよりも優先してインストールします。

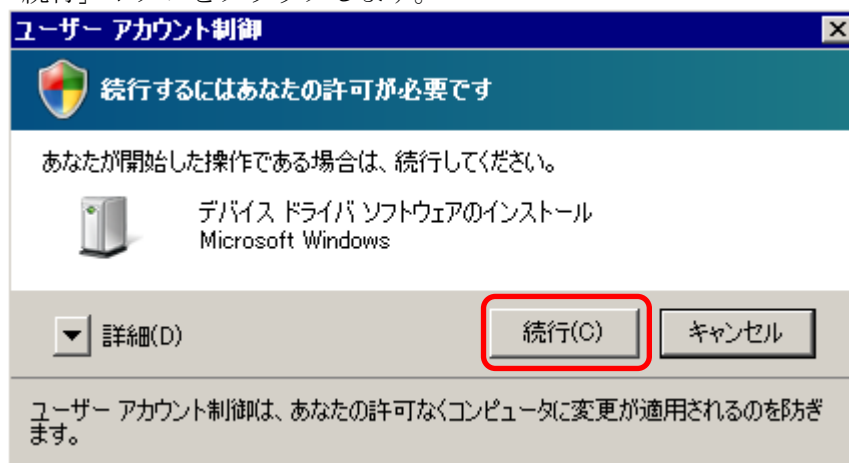
適切なドライバが自動的に見つからなかった場合は、以下の手順に従ってください。

Windows Vista 用の適切なドライバが検出できなかった場合、または、利用可能なインターネット接続が存在しない場合は、以下の画面が表示されます。

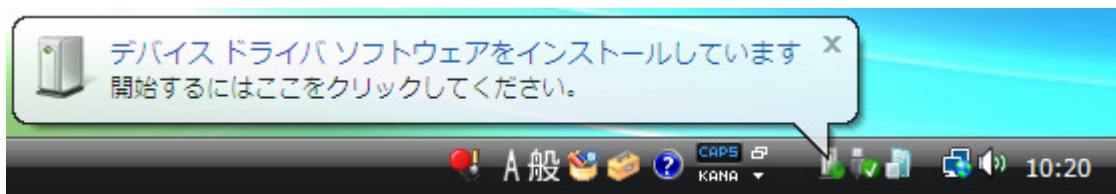
「ドライバ ソフトウェアを検索してインストールします(推奨)」を選択します。



ユーザーアカウント制御のセキュリティー警告がでますので、「続行」ボタンをクリックします。



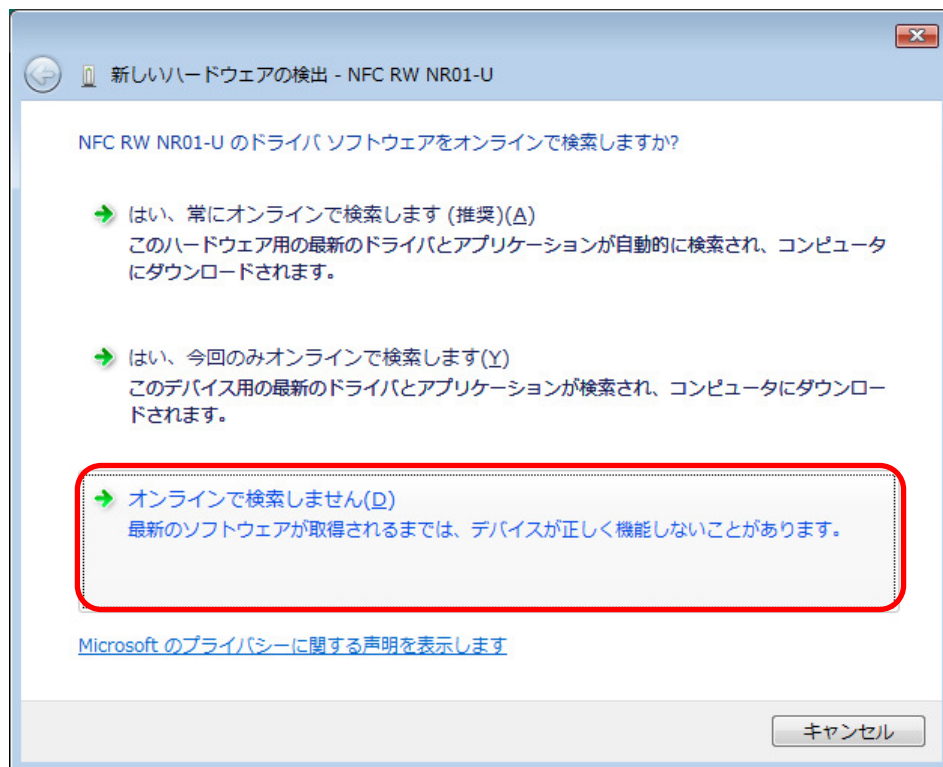
インストールが始まり、以下のメッセージが出る事があります。



メッセージは消えますが、アイコンが動き続けており、インストールは続いています。



以下の画面が出てきた場合は「オンラインで検索しません」を選択します。

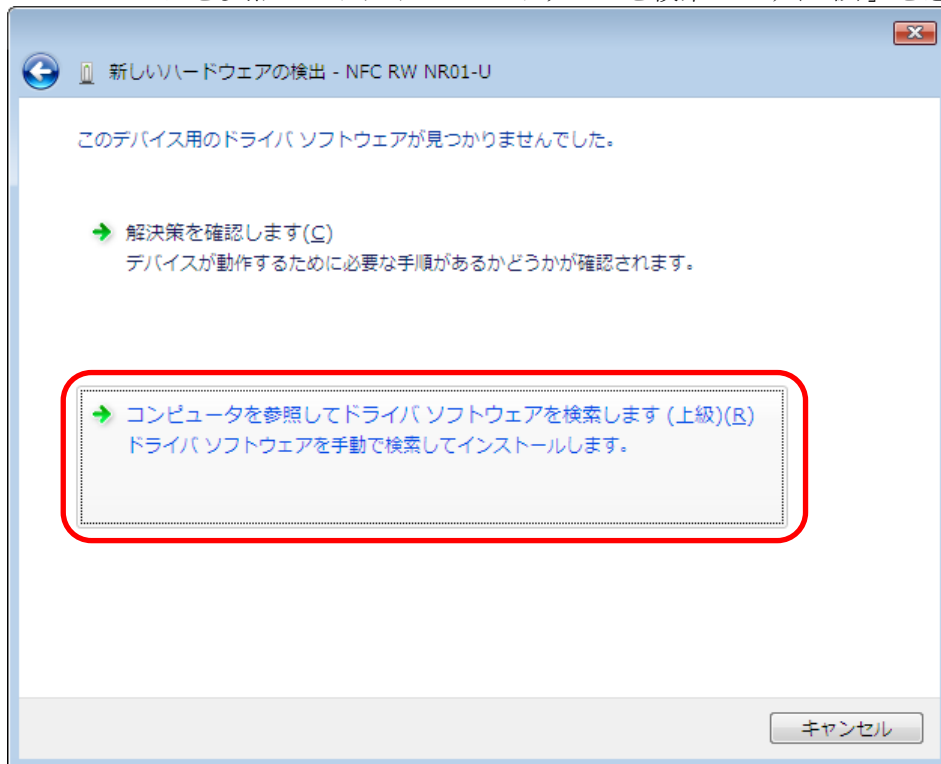


出てきた画面で「ディスクはありません。他の方法を試します」を選択します。



次の画面で

「コンピュータを参照してドライバ ソフトウェアを検索します(上級)」を選択します。

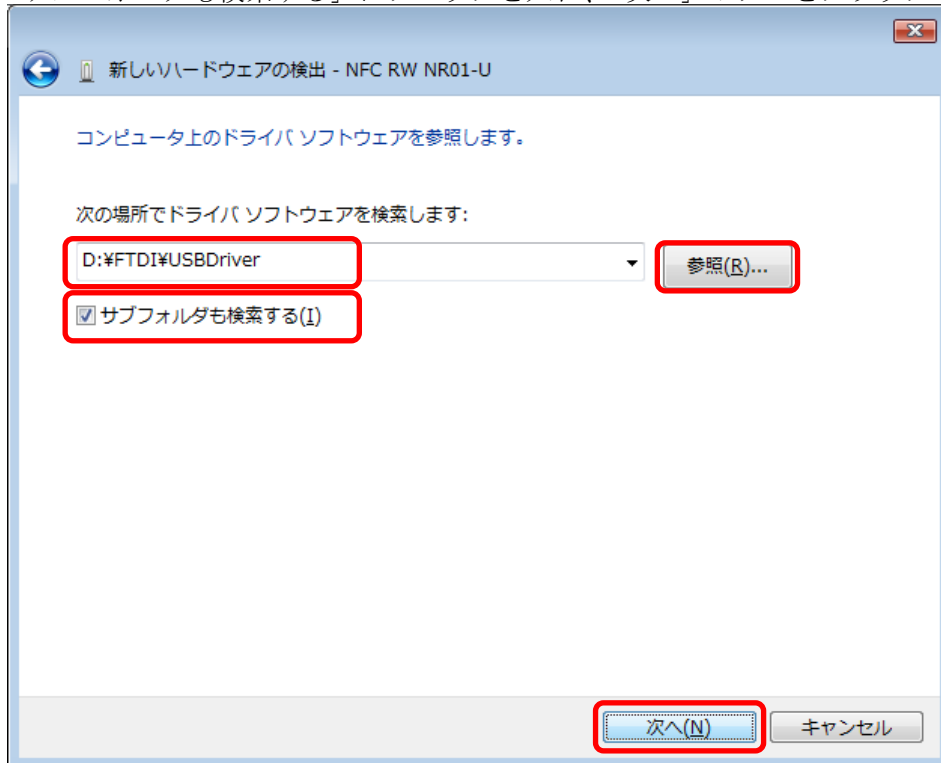


ソフトウェアの検索画面がでます。

「参照」ボタンをクリックしてドライバのあるフォルダを指定します。

CD-ROM 内のドライバは「FTDI¥USBDriver」以下に入っています。

「サブフォルダも検索する」にチェックを入れ、「次へ」ボタンをクリックします。



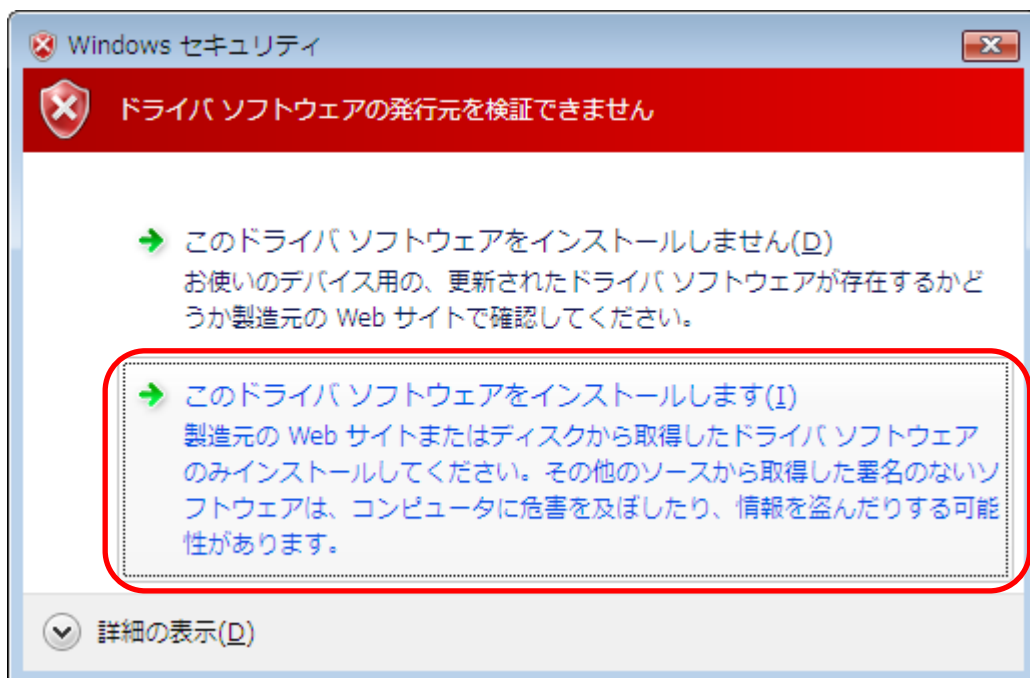
以下のようなダイアログが出た場合は、「インストール」ボタンをクリックしてください。



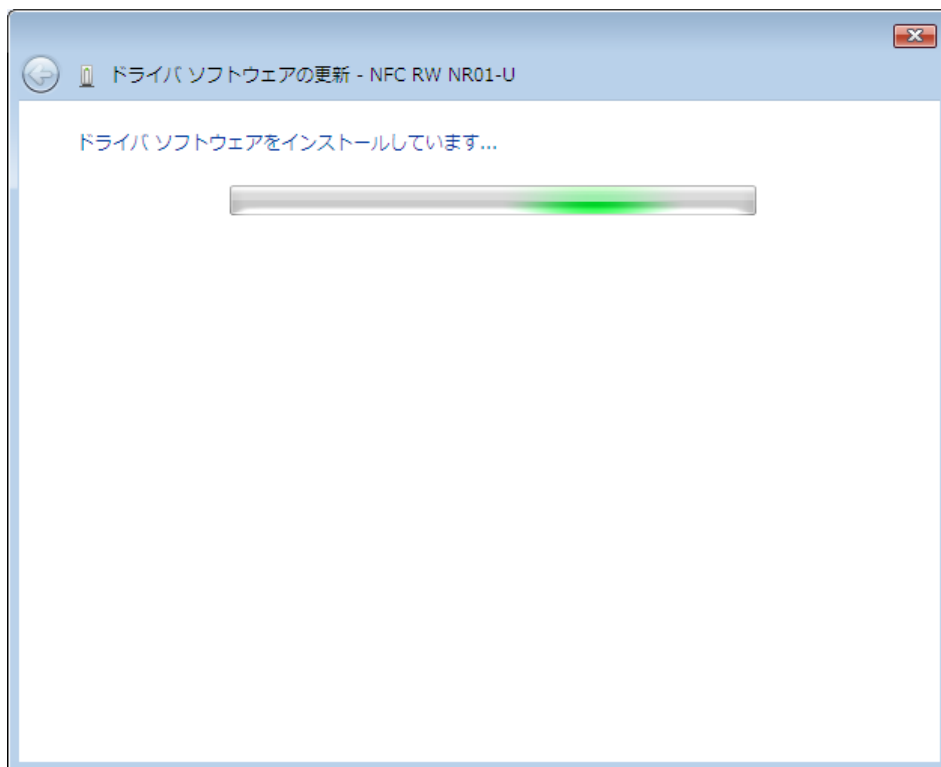
以下のようなダイアログが出た場合も、「インストール」ボタンをクリックしてください。



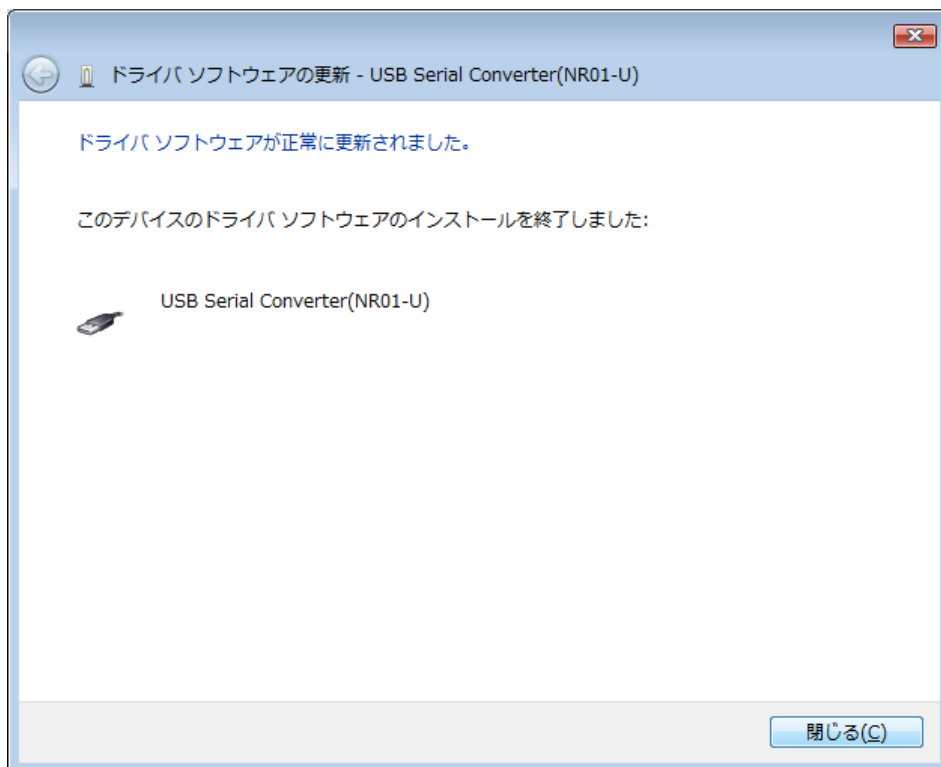
その際、以下のような警告メッセージが出た場合は
「このドライバ ソフトウェアをインストールします」を選択してください。



必要なドライバファイルのコピーが始まり、次の画面が表示されます。



ドライバのインストールに成功すると次のような画面になります。
「閉じる」ボタンをクリックしてインストールを終了します。



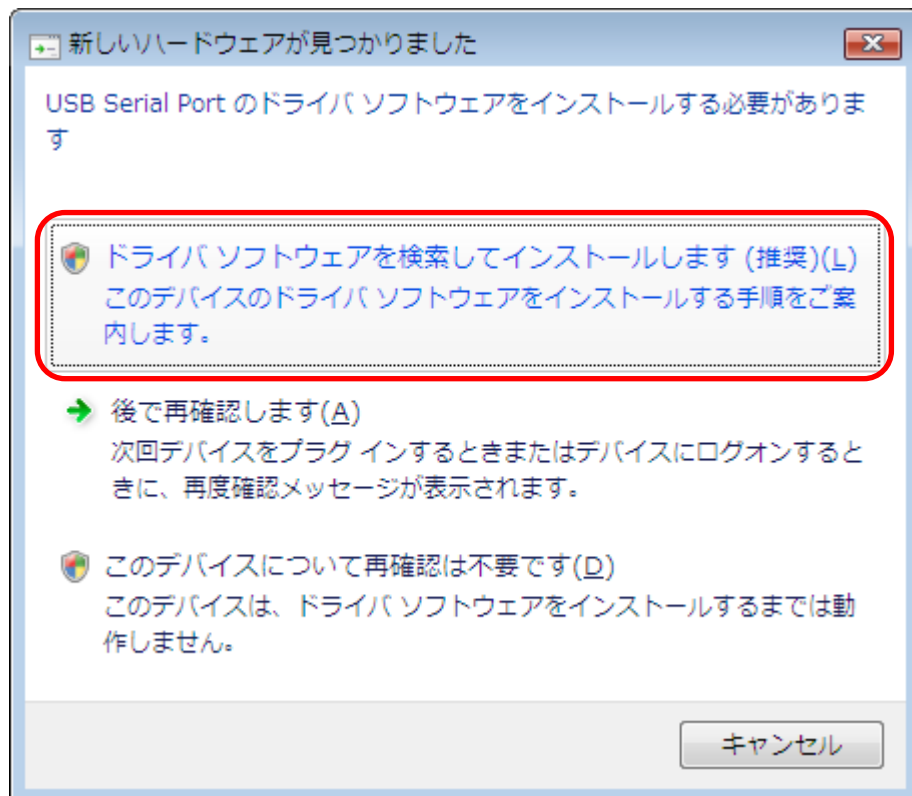
ここまでで、ダイレクトドライバのインストールは完了しました。
続いて、仮想 COM ドライバのインストールが自動的に開始されます。

インターネット接続が利用可能な場合、Windows Vista はバックグラウンドで Windows Update に接続し、検出されたすべてのデバイスに最適なドライバを手動で選択したものよりも優先してインストールします。

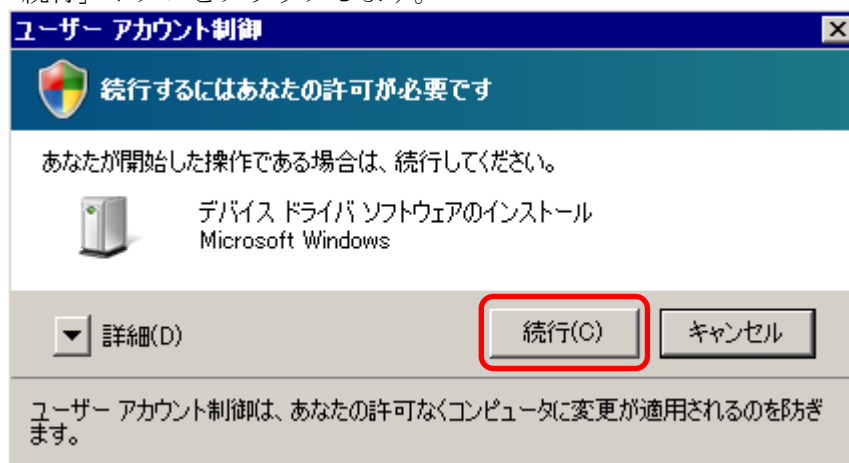
適切なドライバが自動的に見つからなかった場合は、以下の手順に従ってください。

Windows Vista 用の適切なドライバが検出できなかった場合、または、利用可能なインターネット接続が存在しない場合は、以下の画面が表示されます。

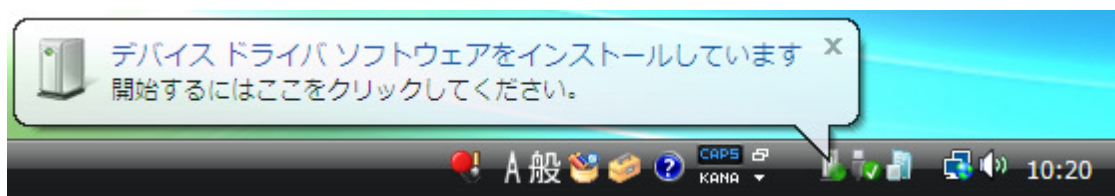
「ドライバ ソフトウェアを検索してインストールします(推奨)」を選択します。



ユーザーアカウント制御のセキュリティー警告がでますので、「続行」ボタンをクリックします。



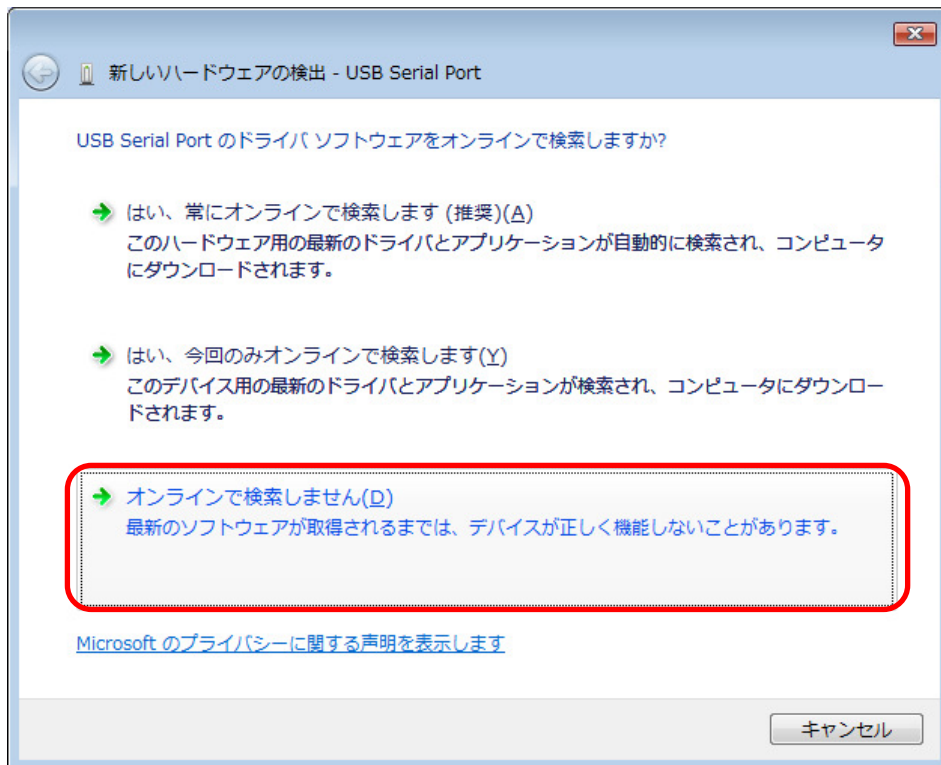
インストールが始まります。



メッセージは消えますが、アイコンが動き続けており、インストールは続いています。



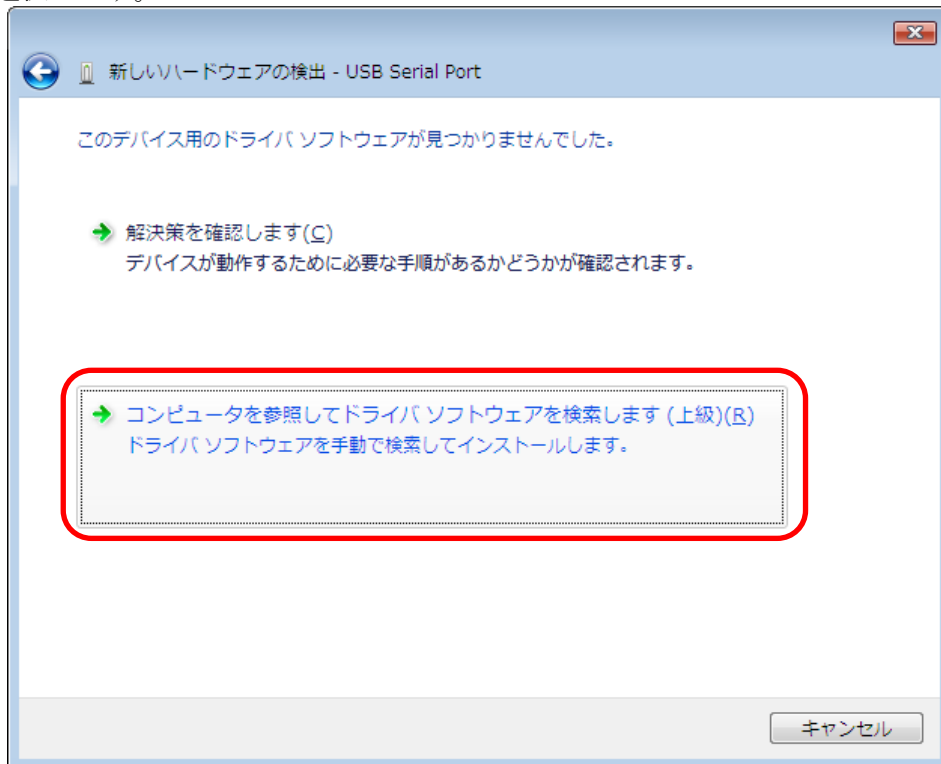
以下の画面が出てきた場合は「オンラインで検索しません」を選択します。



出てきた画面で「ディスクはありません。他の方法を試します」を選択します。



次の画面で「コンピュータを参照してドライバ ソフトウェアを検索します(上級)」を選択します。

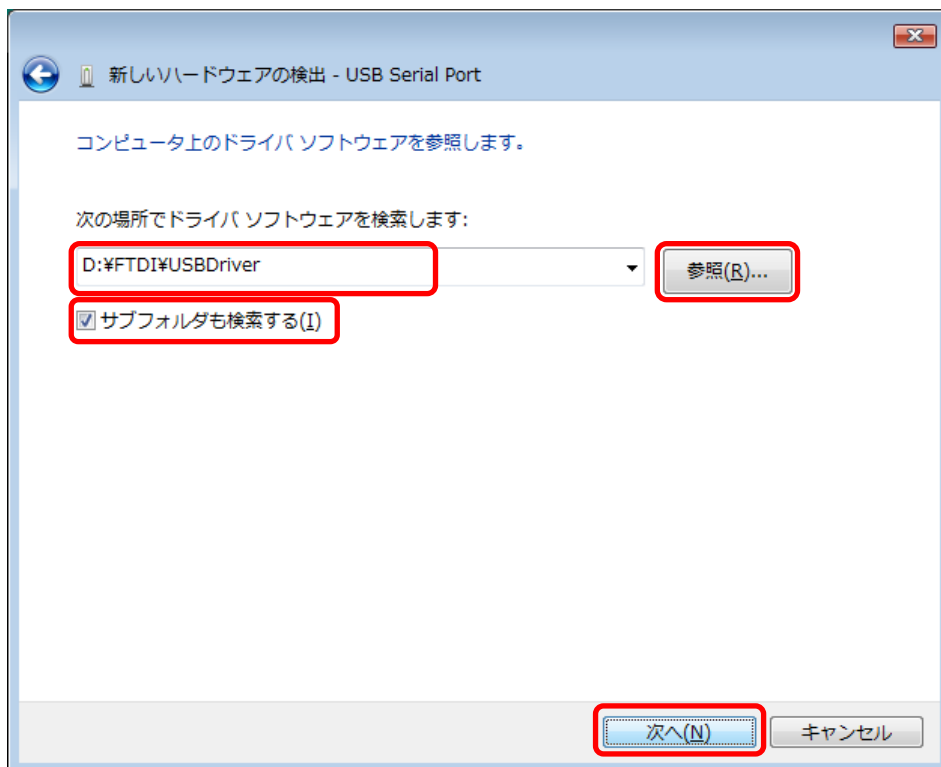


ソフトウェアの検索画面がでます。

「参照」ボタンをクリックしてドライバのあるフォルダを指定します。

CD-ROM 内のドライバは「FTDI¥USBDriver」以下に入っています。

「サブフォルダも検索する」にチェックを入れ、「次へ」ボタンをクリックします。



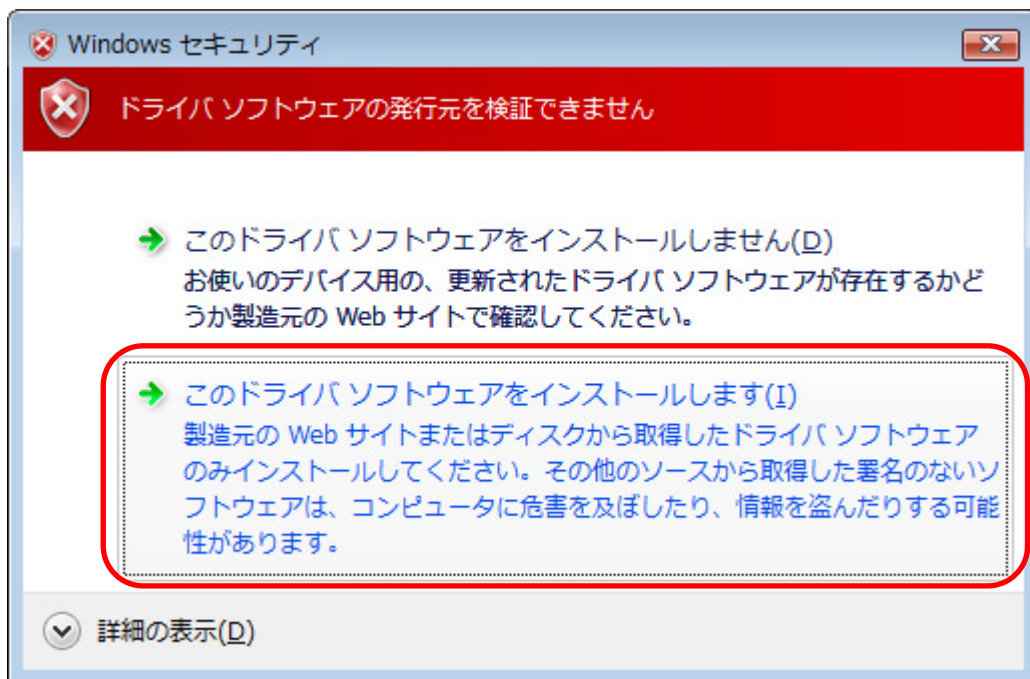
以下のようなダイアログが出た場合は、「インストール」ボタンをクリックしてください。



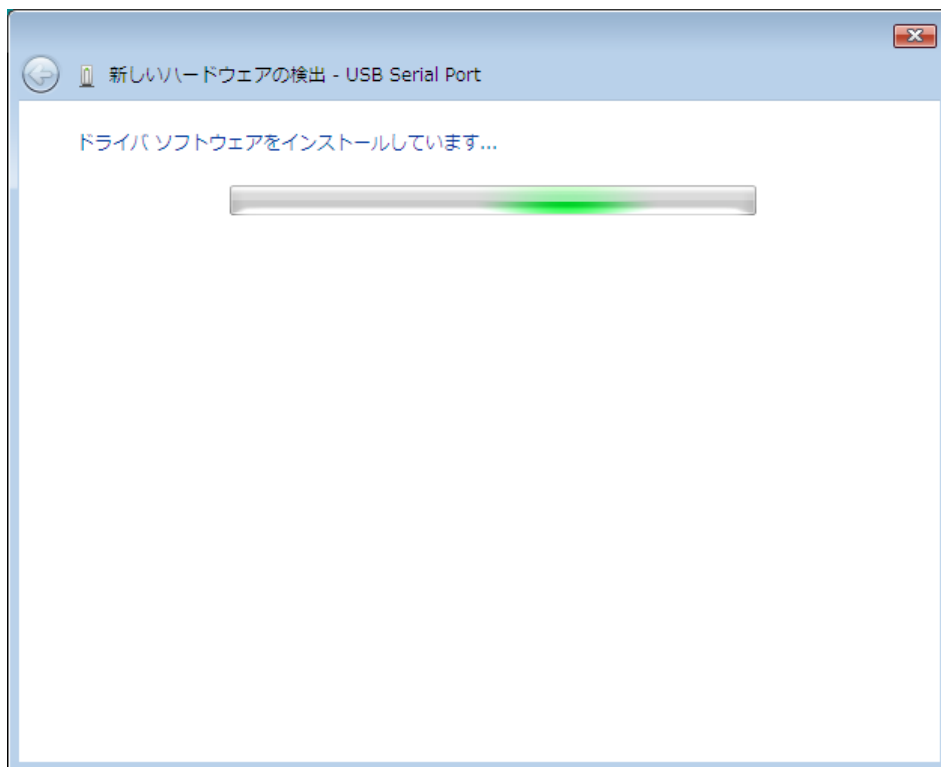
以下のようなダイアログが出た場合も、「インストール」ボタンをクリックしてください。



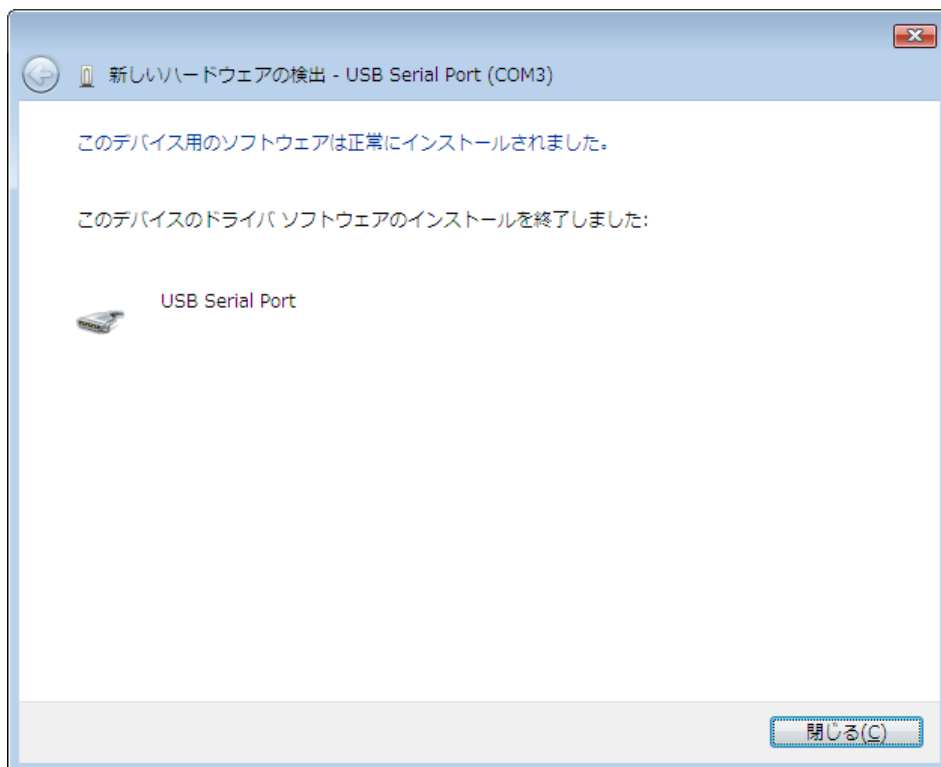
その際、以下のような警告メッセージが出た場合は
「このドライバ ソフトウェアをインストールします」を選択してください。



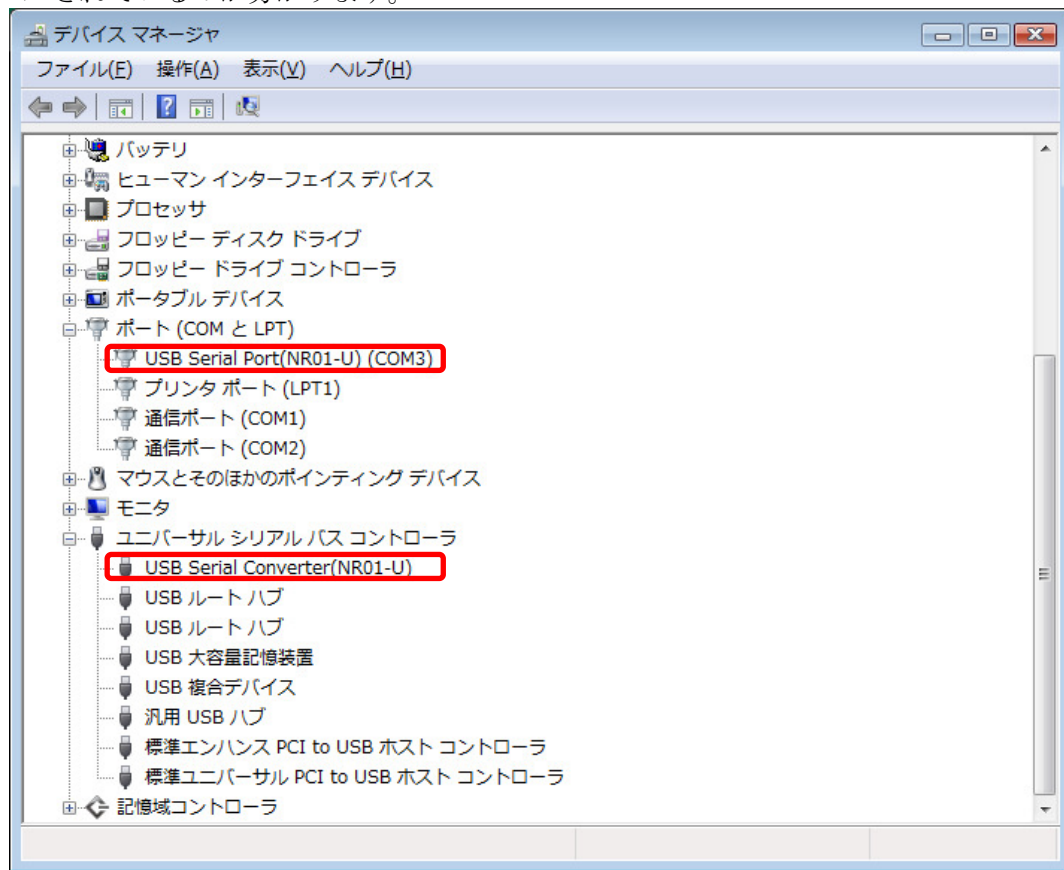
必要なドライバファイルのコピーが始まり、次の画面が表示されます。



ドライバのインストールに成功すると次のような画面になります。
「閉じる」ボタンをクリックしてインストールを終了します。



「閉じる」ボタンをクリックしてデバイスマネージャに戻ると、両ドライバが正しくインストールされているのが分かります。



3 ドライバの削除

ドライバの削除の方法は二通りあります。

- FTDI 社のアンインストール ソフトウェアを使用した削除方法
削除するデバイスの「Vendor ID」と「Product ID」が必要になります。
また、ドライバ本体のファイルは削除されません。
- デバイスマネージャから削除する方法
機器を接続するか、PC の環境変数を設定する必要があります。
ドライバ本体のファイルを削除するかを選択できます。

3-1 FTDI 社のアンインストール ソフトウェアを使用してドライバを削除する方法

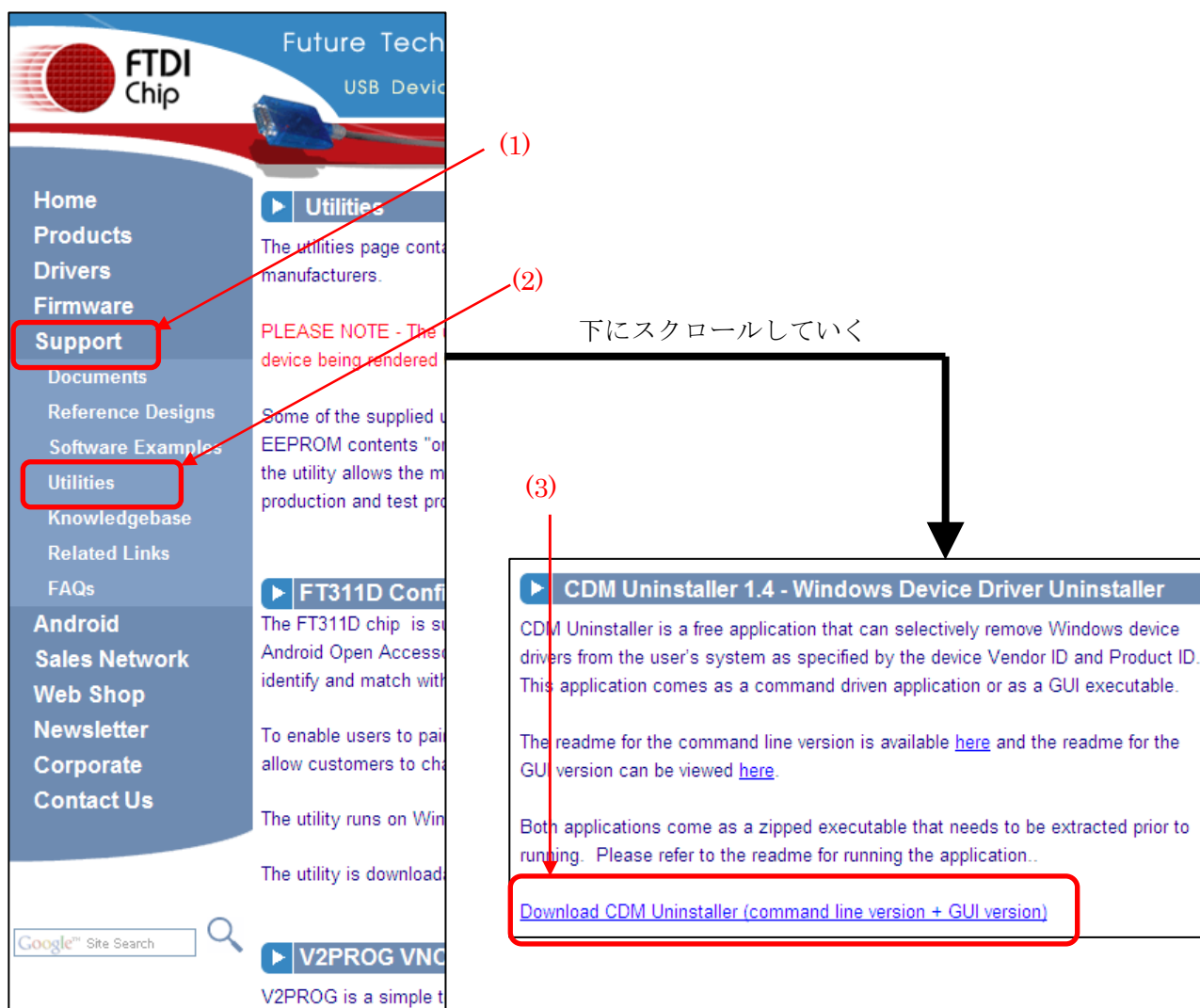
まずは、アンインストール ソフトウェアをダウンロードします。

- (1) FTDI 社のホームページを表示します。

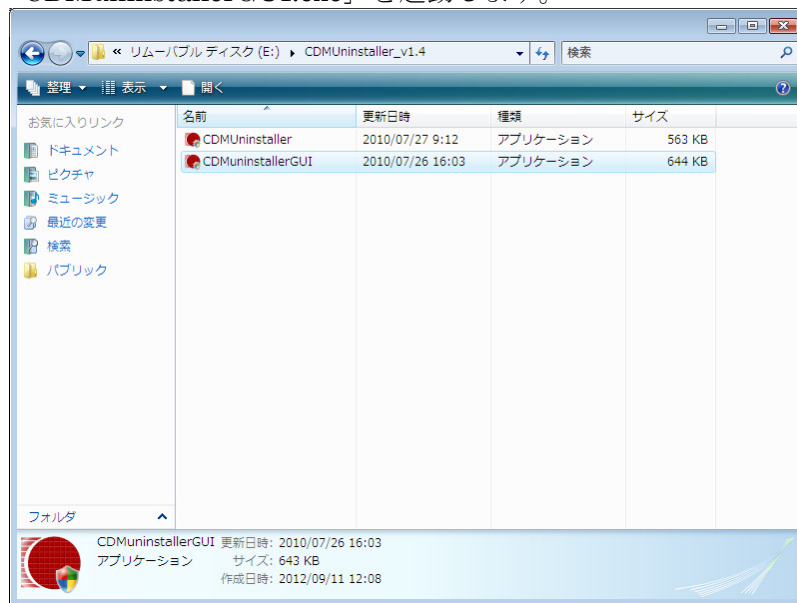
<http://www.ftdichip.com/>

- (2) 「Support」を選択し、その下に出てくる「Utilities」を選択します。

- (3) 「CDM Uninstaller 1.4 - Windows Device Driver Uninstaller」の下にある
「Download CDM Uninstaller (command line version + GUI version)」のリンクを
クリックします。



ダウンロードが終了したら、ファイルを解凍します。
「CDMuninstallerGUI.exe」を起動します。



ユーザーアカウント制御のセキュリティー警告がでますので、
「続行」ボタンをクリックします。



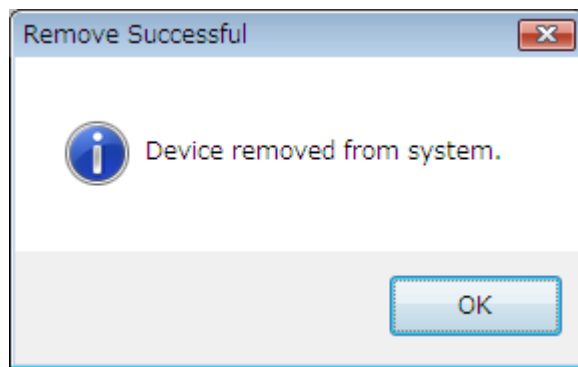
削除するデバイスの「Vendor ID」、「Product ID」を入力し、「Add」ボタンを押します。
これは、削除するデバイス数分、追加します。

弊社の USB リーダの「Vendor ID」と「Product ID」は以下になります。

型名	対応タグ	Vender ID	Product ID
FR05-U	Mifare (ISO14443A)	15B3	0003
IR03-U	IcodeSLI (ISO15693) / Icode1	15B3	0004
HR10-U	Hitag 1 / 2 / Miro	15B3	0005
NR01-U	FeliCa / Mifare (NFC)	15B3	0009
XR03U-TI	FeliCa / IcodeSLI(ISO15693)	15B3	000C
XR03U-NF	FeliCa / Mifare (ISO14443A)	15B3	000D
TR02-U	TIRIS	15B3	000F
TR03-U			

入力が完了したら「Remove Devices」ボタンをクリックします。

削除成功のダイアログがでれば、正常に削除が完了しています。



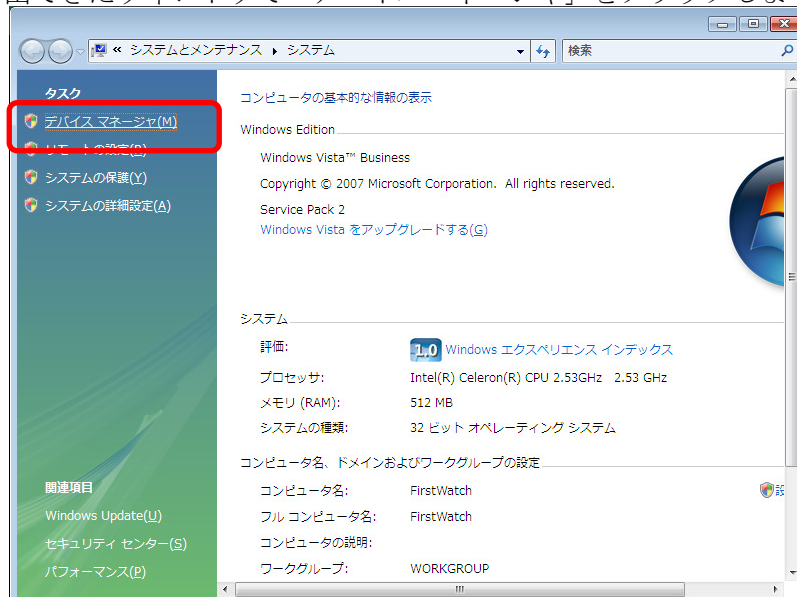
3-2 デバイスマネージャから削除する方法

デバイスが手元にある場合は、デバイスを PC に接続します。

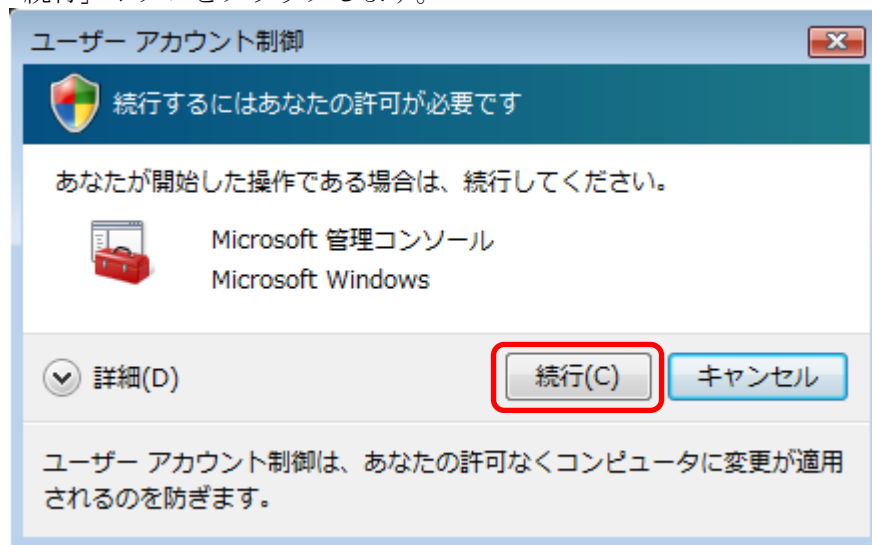
「スタートメニュー」→「コンピュータ」を右クリックし、プロパティを選択します。



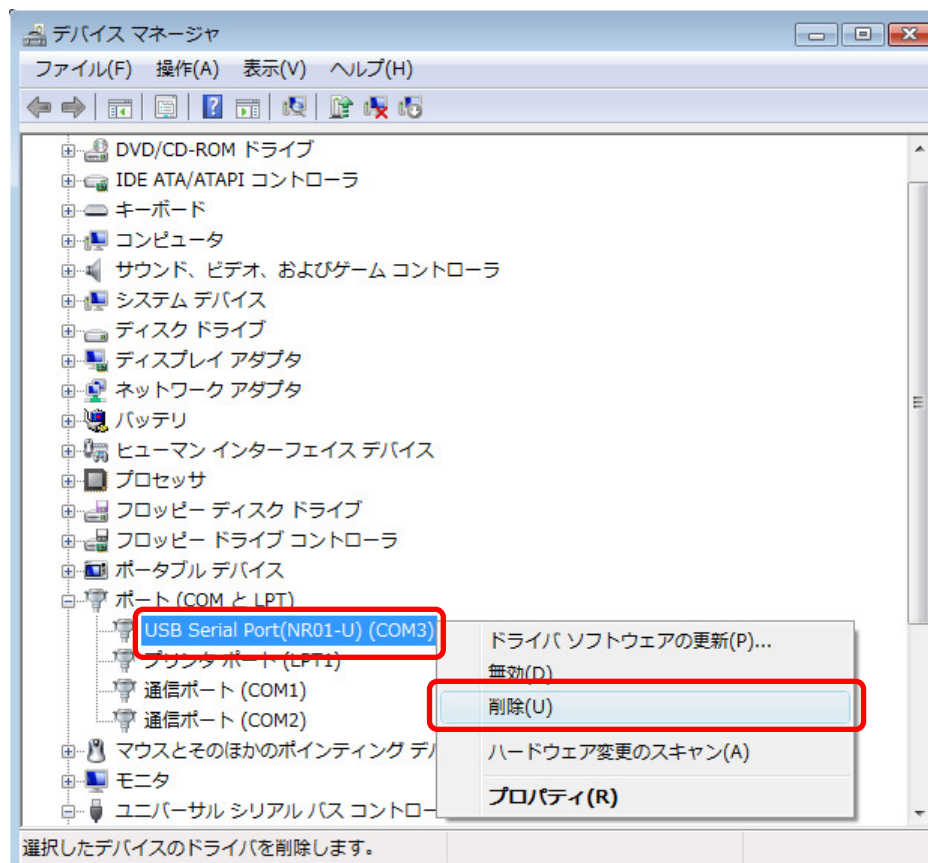
出てきたウィンドウで「デバイスマネージャ」をクリックします。



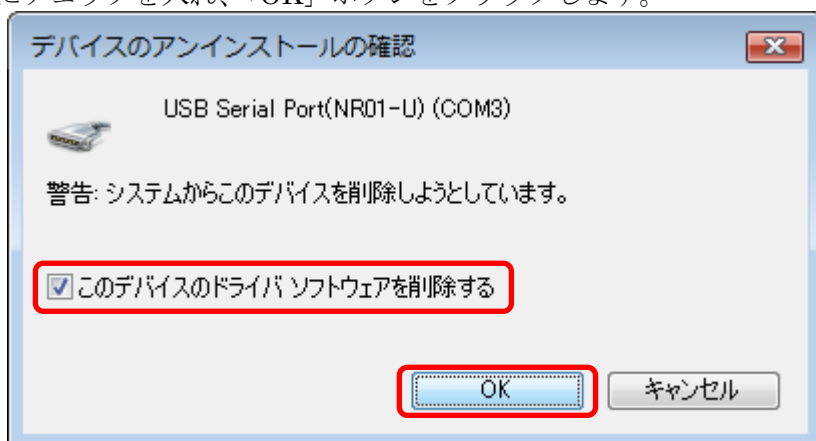
ユーザーアカウント制御のセキュリティー警告がでますので、「続行」ボタンをクリックします。



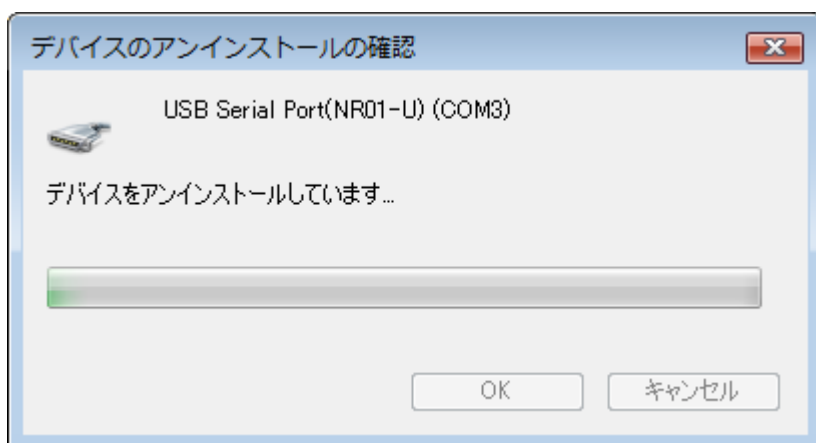
「ポート(COM と LPT)」をダブルクリックし、リストを展開します。削除したい COM ポートを右クリックし「削除」を選択します。



出てきたダイアログの「このデバイスのドライバ ソフトウェアを削除する」にチェックを入れ、「OK」 ボタンをクリックします。



ドライバファイルのアンインストールが開始され、次の画面が表示されます。

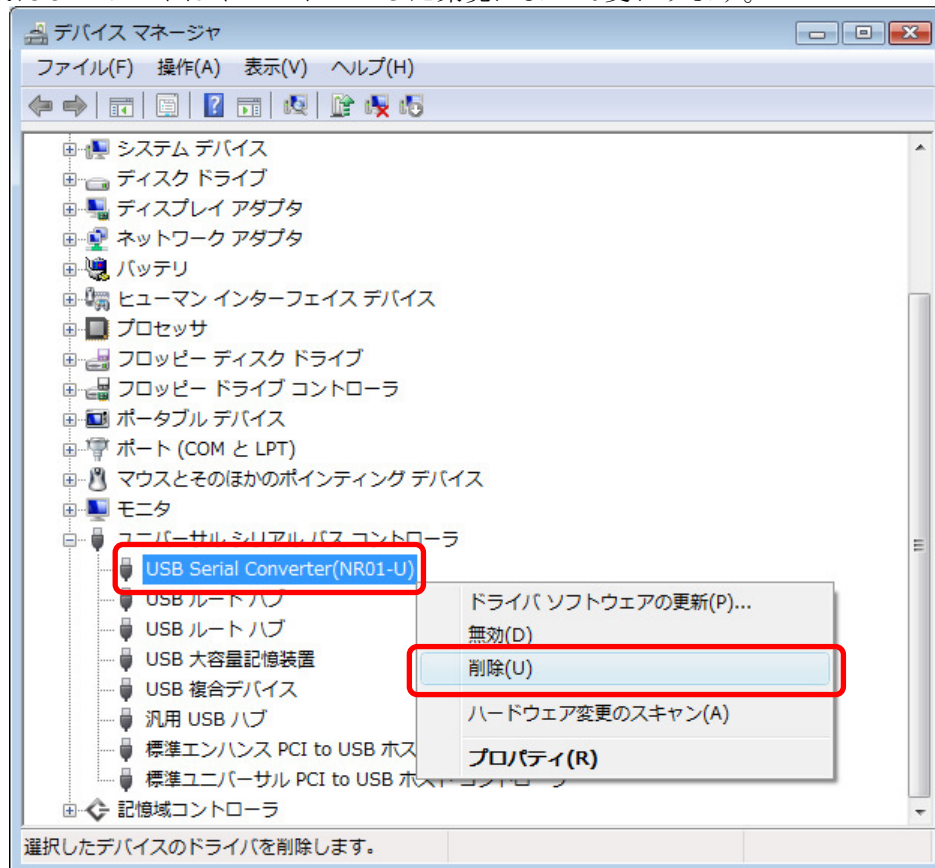


ドライバの削除が終了すると、自動的にデバイスマネージャの画面に戻ります。

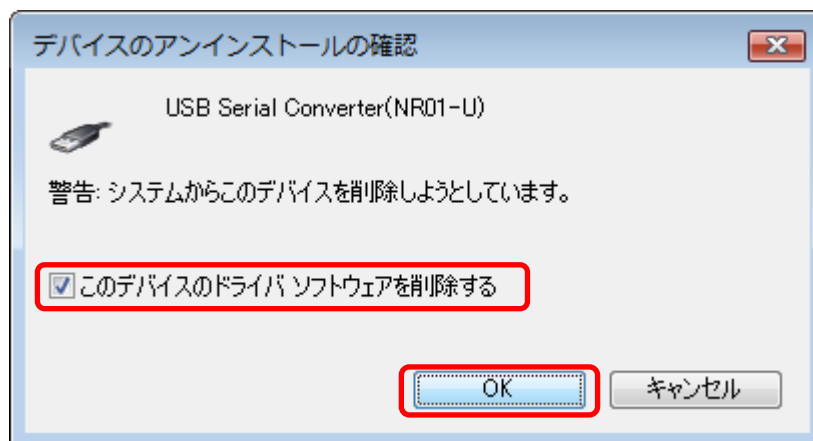
以上で仮想 COM ポートドライバの削除は完了しましたが、ダイレクトドライバの削除は終わっていません。

続いて、ダイレクトドライバの削除を行います。
削除方法は仮想 COM ドライバと同じです。

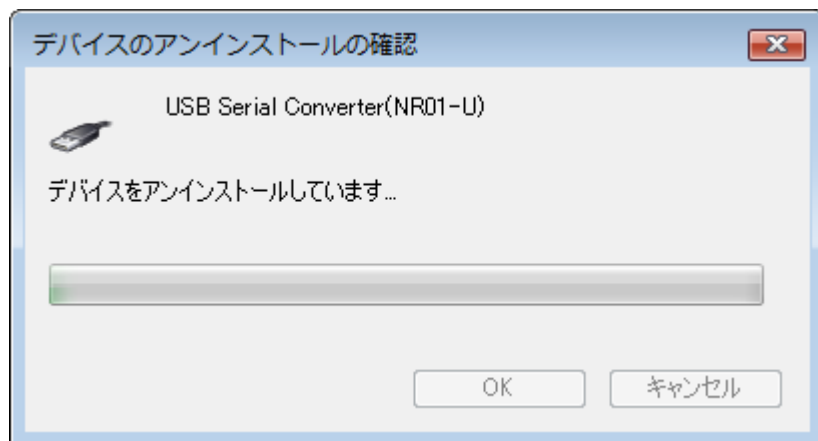
「ユニバーサル シリアル バス コントローラー」をダブルクリックし、リストを展開します。
削除したい「USB Serial Converter」を右クリックし、「削除」を選択します。
※COMポートはインストールした環境によって変わります。



出てきたダイアログの「このデバイスのドライバ ソフトウェアを削除する」にチェックを入れ、「OK」ボタンをクリックします。



ドライバファイルの削除が始まり、次の画面が表示されます。



以上でドライバの削除が完了します。
削除は PC の再起動後に有効になります。

削除したいデバイスが表示されない場合は
「5 削除／更新したい COM ポートが表示されない場合」を参照してください。

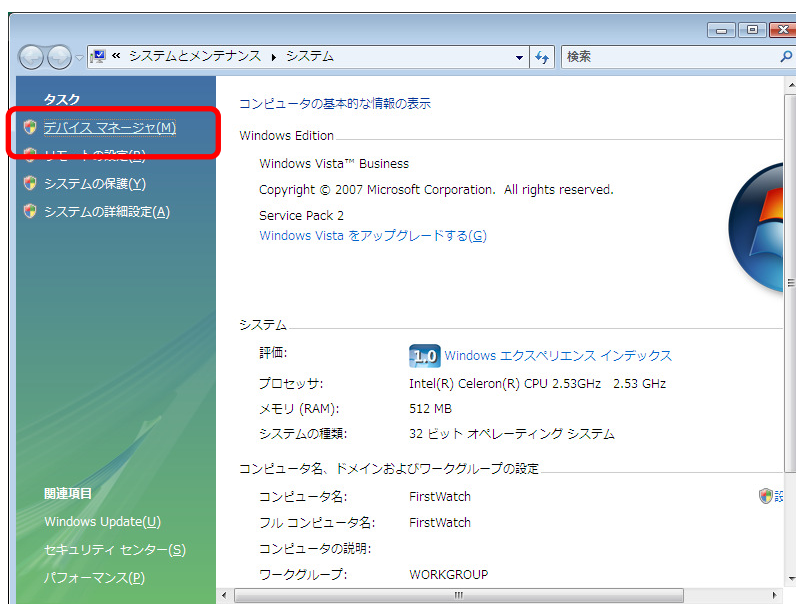
4 ドライバの更新

デバイスが手元にある場合は、デバイスを PC に接続します。

「スタートメニュー」→「コンピュータ」を右クリックし、プロパティを選択します。



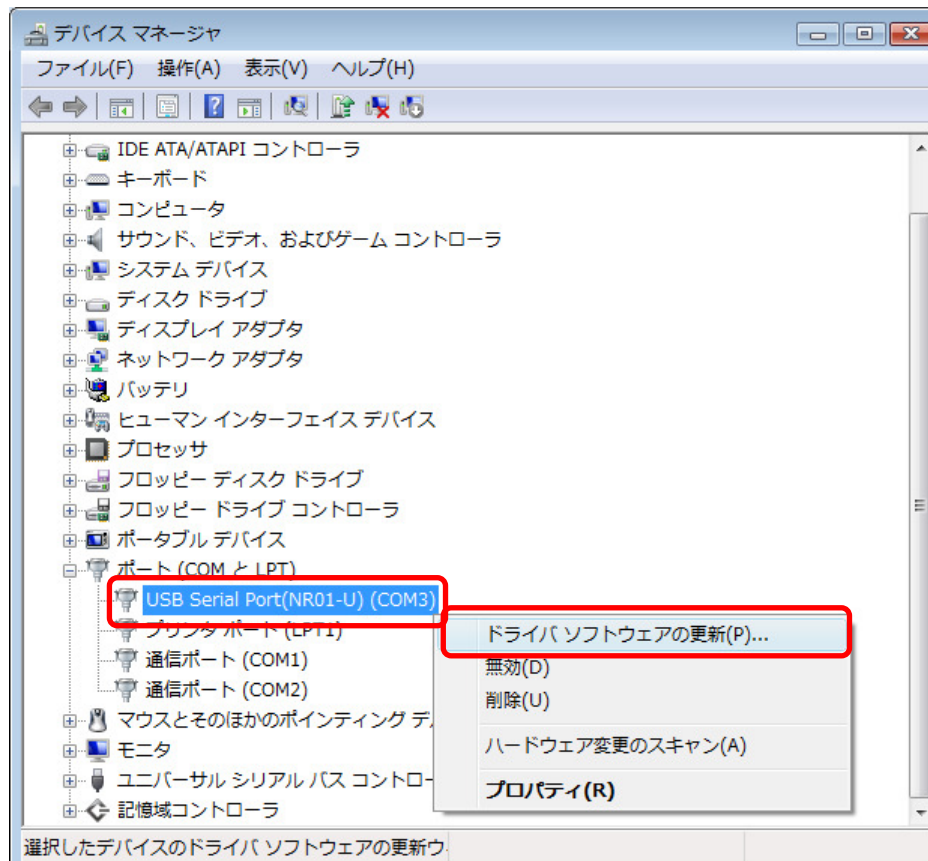
出てきたウィンドウで「デバイスマネージャ」をクリックします。



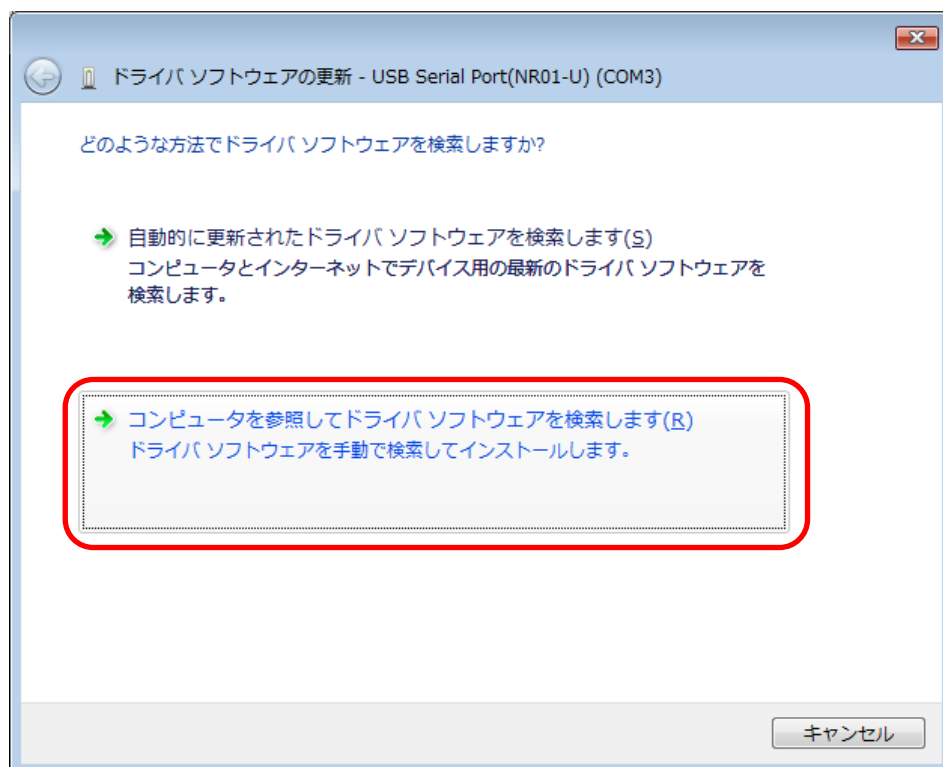
ユーザーアカウント制御のセキュリティー警告がでますので、「続行」ボタンをクリックします。



「ポート(COM と LPT)」をダブルクリックし、リストを展開します。
削除したい COM ポートを右クリックし、「ドライバソフトウェアの更新」を選択します。



「コンピュータを参照してドライバ ソフトウェアを検索します」を選択します。

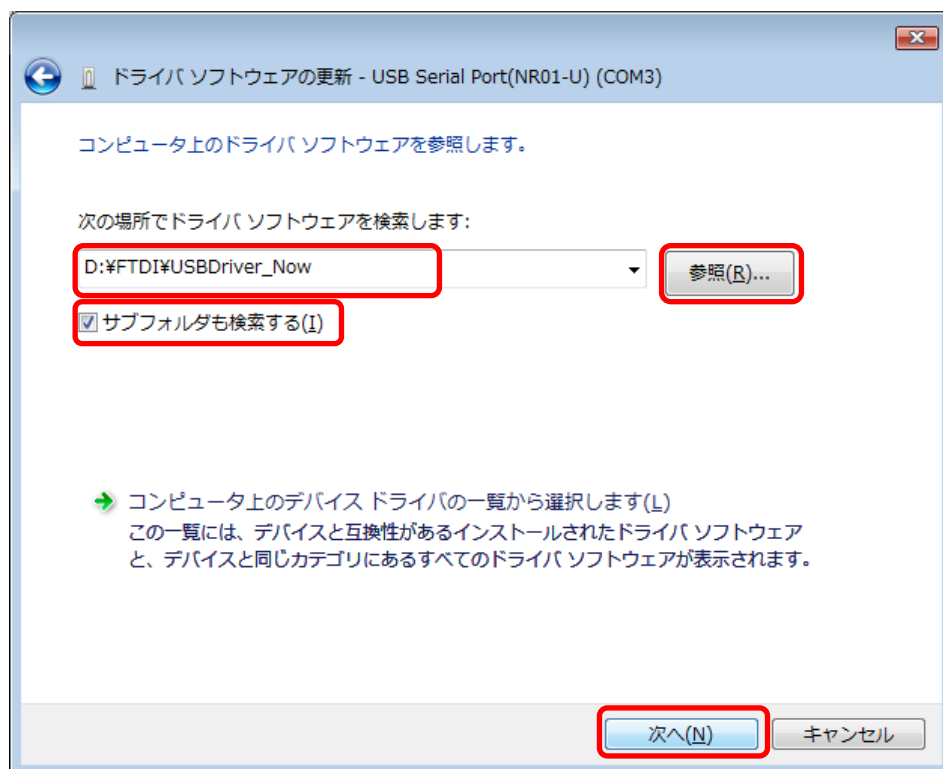


ソフトウェアの検索画面がでます。

「参照」ボタンをクリックしてドライバのあるフォルダを指定します。

CD-ROM 内のドライバは「FTDI¥USBDriver」以下に入っています。

「サブフォルダも検索する」にチェックを入れ、「次へ」ボタンをクリックします。



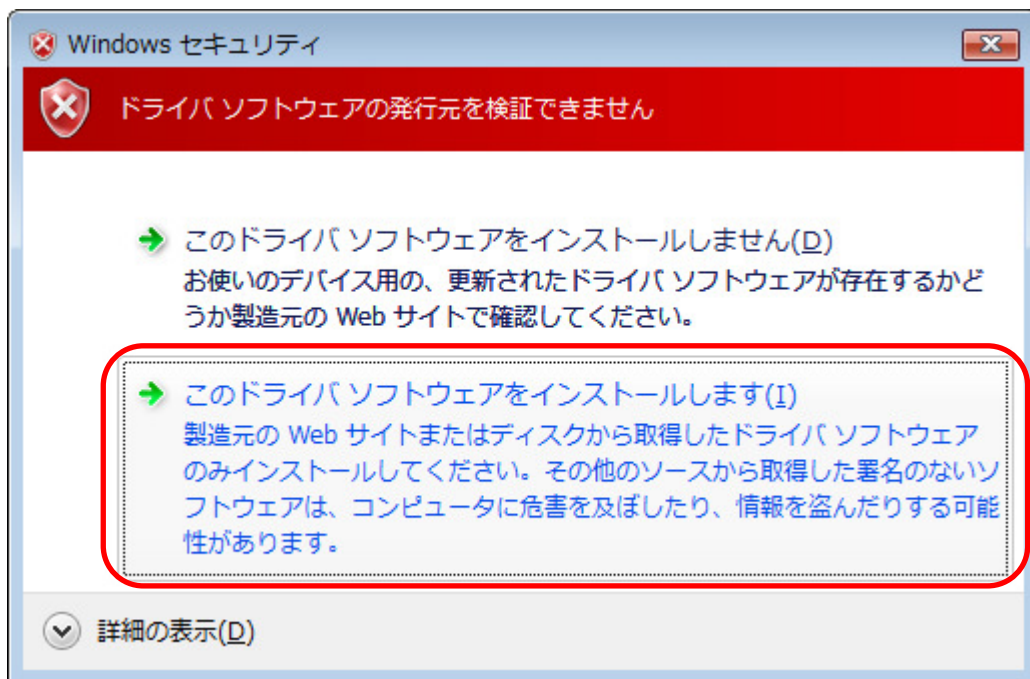
以下のようなダイアログが出た場合は、「インストール」ボタンをクリックしてください。



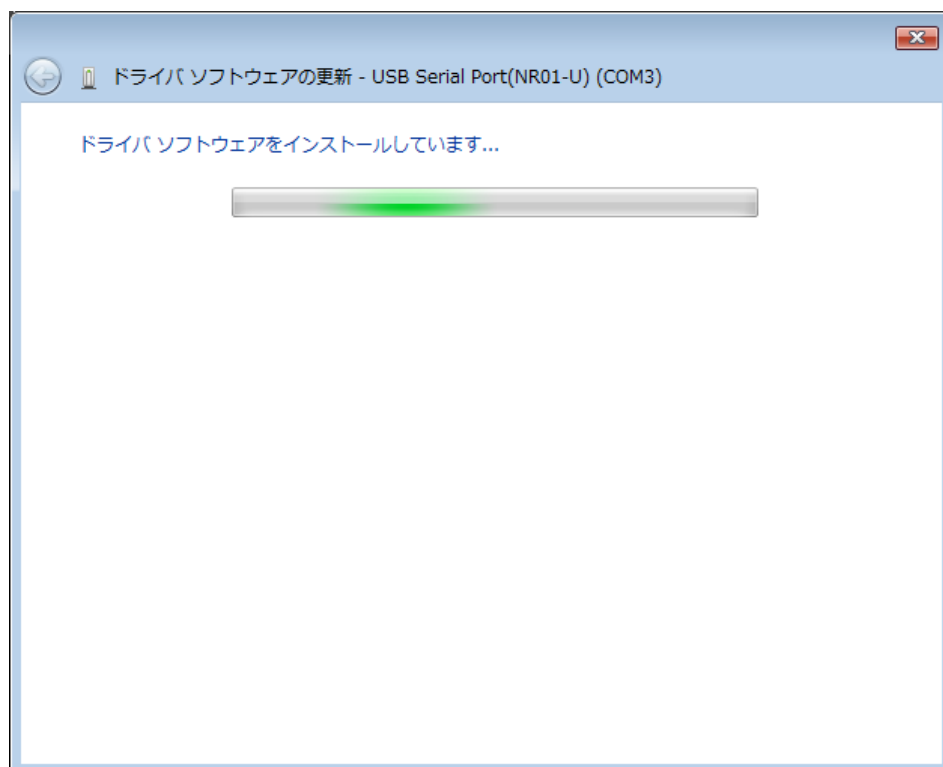
以下のようなダイアログが出た場合も、「インストール」ボタンをクリックしてください。



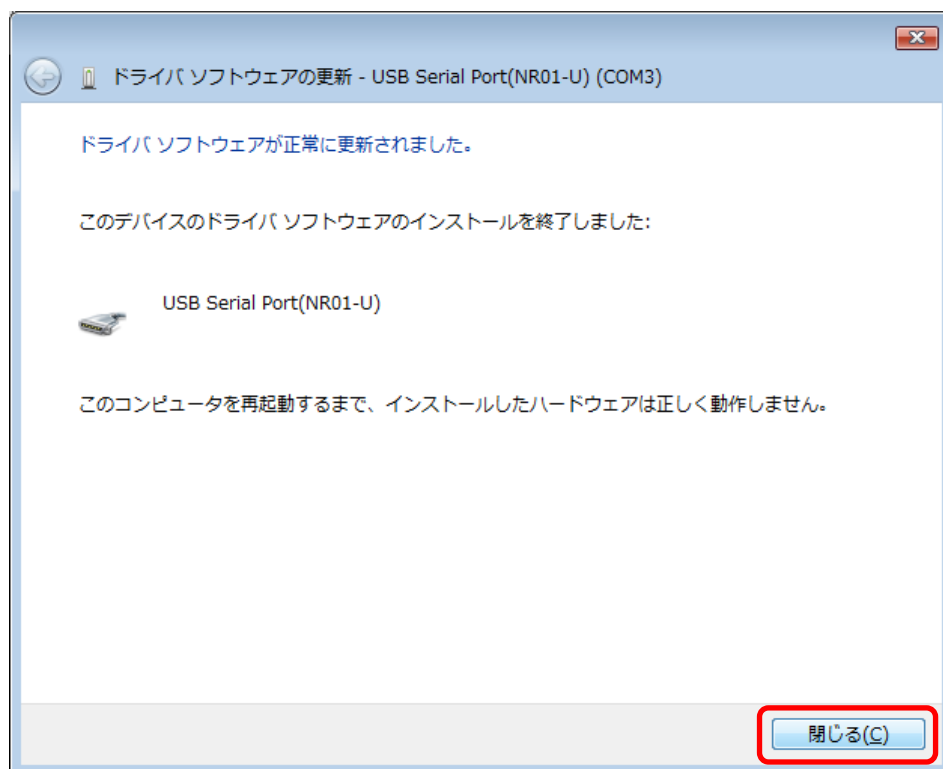
その際、以下のような警告メッセージが出た場合は
「このドライバ ソフトウェアをインストールします」を選択してください。



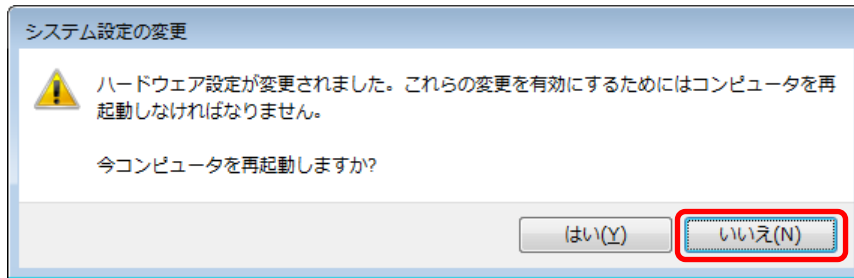
必要なドライバファイルのコピーが始まり、次の画面が表示されます。



ドライバのインストールに成功すると次のような画面になります。
「閉じる」ボタンをクリックしてインストールを終了します。



再起動を求められますが、「いいえ」ボタンをクリックします。
ここでは、仮想 COM ドライバの更新は終わりましたが、
ダイレクトドライバの更新が終わっていません。



「ユニバーサル シリアル バス コントローラー」以下の
「USB Serial Converter」も同様の方法で更新してください。

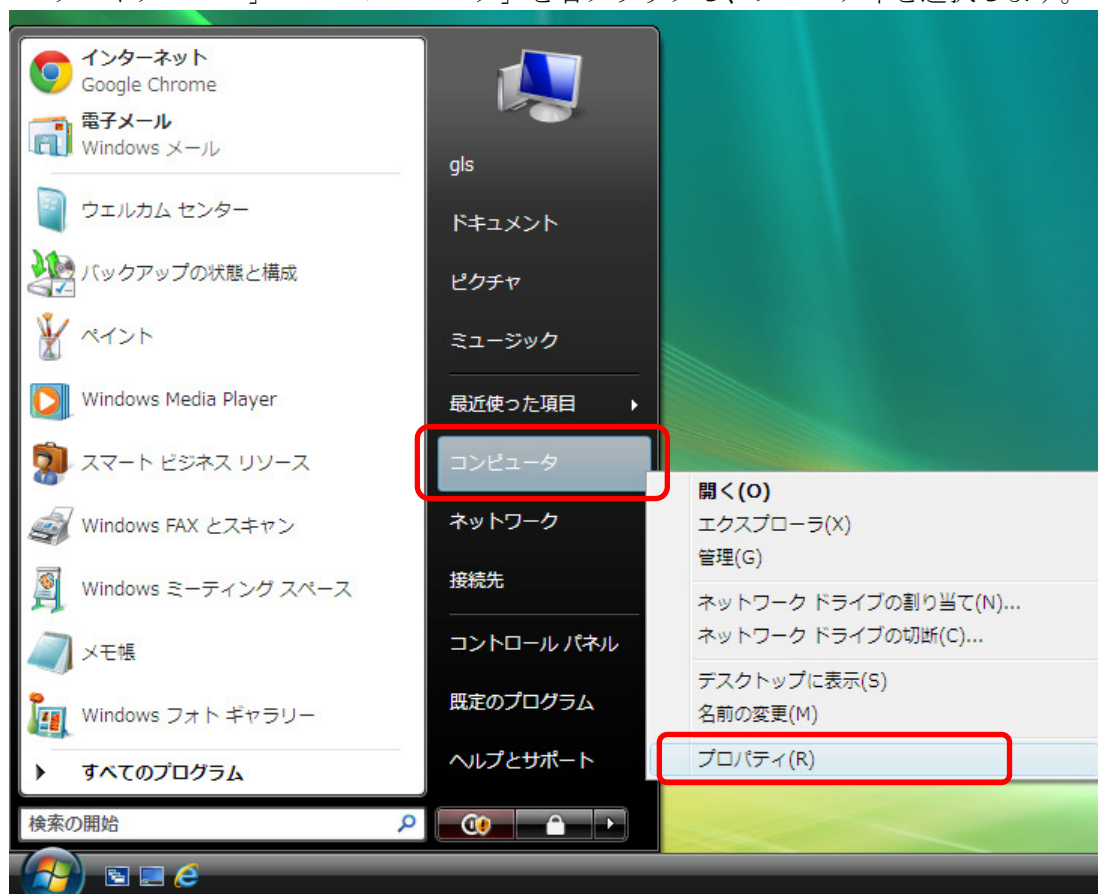
更新は PC の再起動後に有効になります。

更新したいデバイスが表示されない場合は
「5 削除／更新したい COM ポートが表示されない場合」を参照してください。

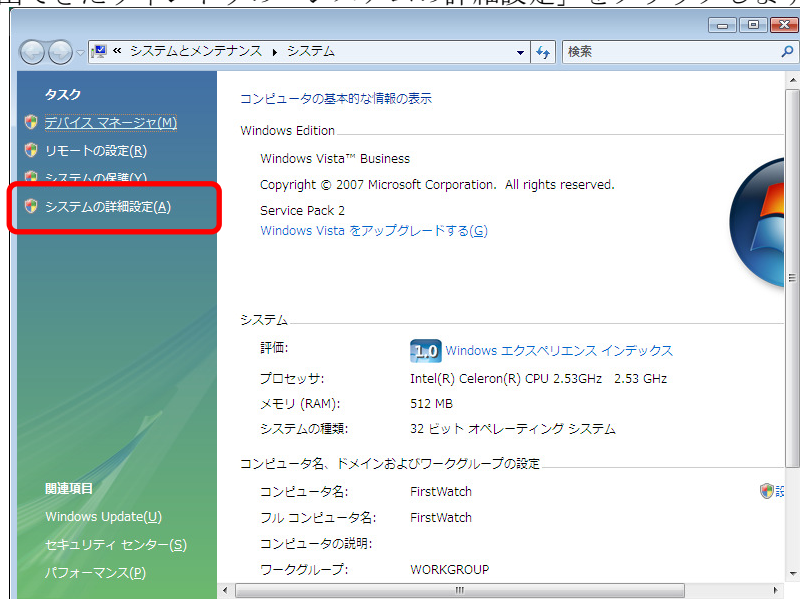
5 削除／更新したい COM ポートが表示されない場合

デバイスマネージャ上に削除／更新したいCOMポートが表示されない（リーダライタが接続されていない）場合はアンインストール前に次の作業を行ないます。

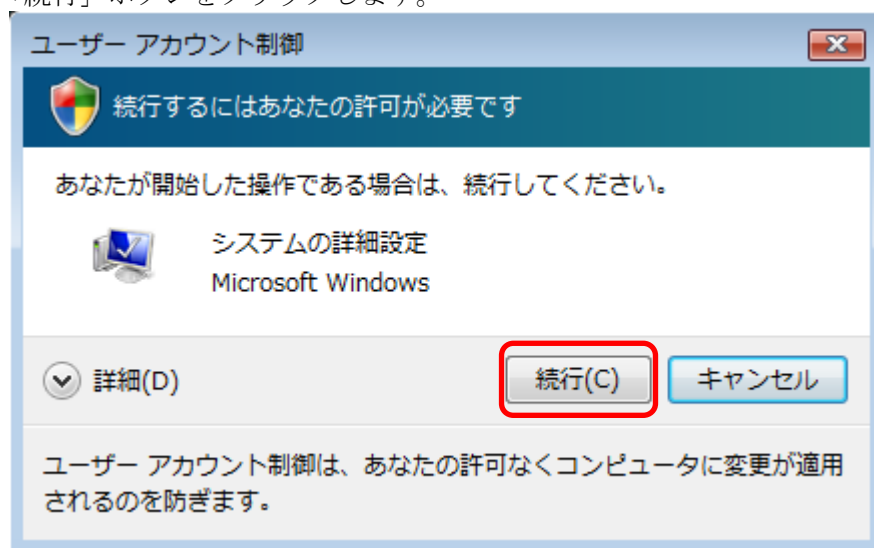
「スタートメニュー」→「コンピュータ」を右クリックし、プロパティを選択します。



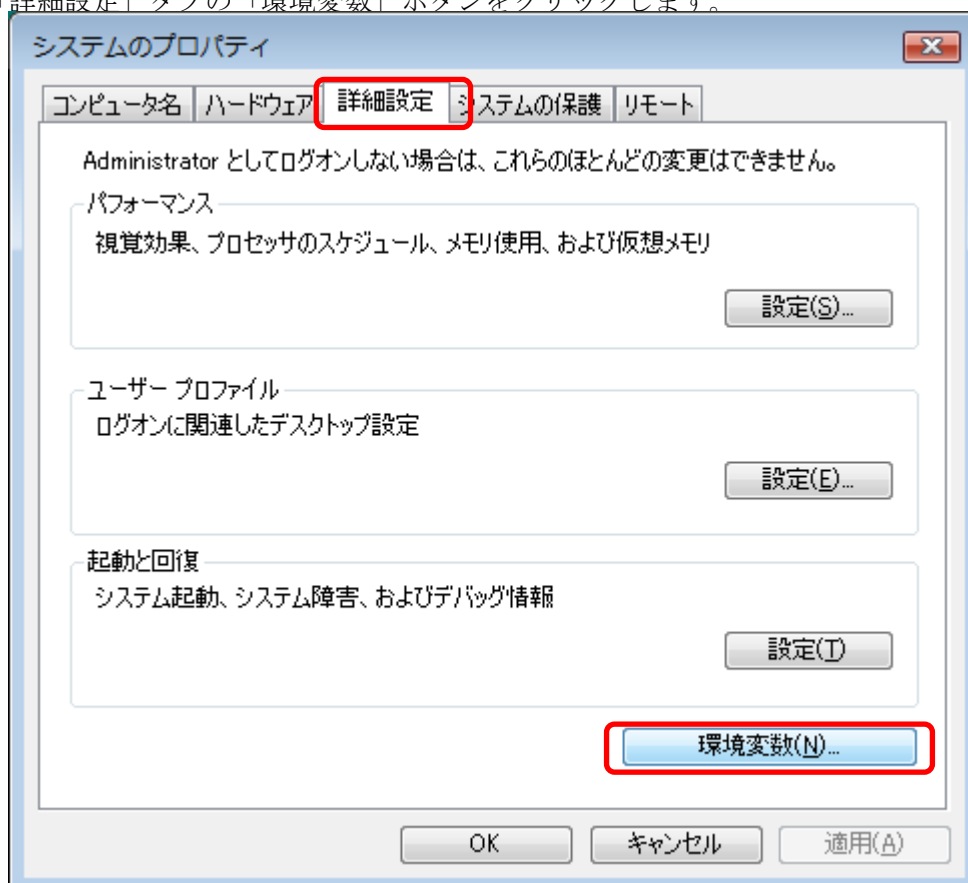
出てきたウィンドウの「システムの詳細設定」をクリックします。



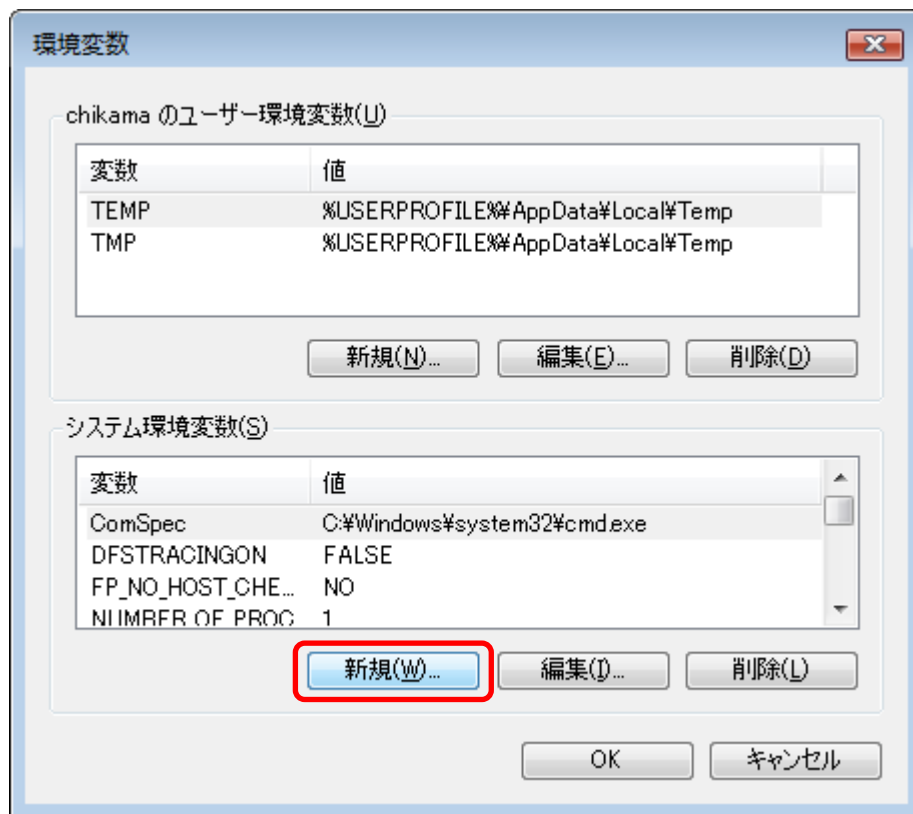
ユーザーアカウント制御のセキュリティー警告がでますので、「続行」ボタンをクリックします。



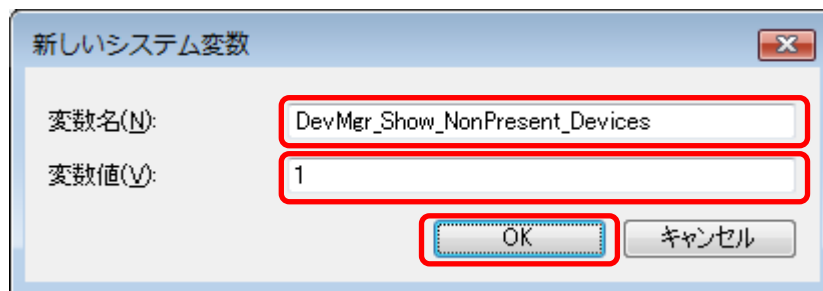
出てきたシステムのプロパティのウィンドウで「詳細設定」タブの「環境変数」ボタンをクリックします。



出てきたウィンドウで「システム環境変数」の「新規」ボタンをクリックします。



出てきたウィンドウで「変数名」に” DevMgr_Show_NonPresent_Devices”
「値」に” 1”を入れて「OK」ボタンをクリックします。



「デバイス マネージャー」の「表示」メニューの
「非表示のデバイスを表示」をクリックして、チェックを入れて下さい。

